

### 陸将 楠見 晋一

防衛大学校（電氣）第33期  
昭和41年7月11日生まれ  
福岡県出身

#### 師団長略歴

- 平成24年 4月 自衛隊岡山地方協力本部長
- 平成26年 3月 東部方面總監部人事部長
- 平成28年 3月 防衛大学校防衛学教育群 統率・戦史教育室長
- 平成29年 8月 自衛隊東京地方協力本部長
- 平成30年 8月 中央情報隊長兼ねて 陸上総隊司令部情報部長
- 令和2年12月 陸上自衛隊情報学校長
- 令和3年12月 西部方面總監部幕僚長兼ねて 健軍駐屯地司令



## 第42代 第6師団長 楠見陸将 着任

第6師団は、令和5年3月30日付をもって第42代 第6師団長として楠見陸将に着任し、神町駐屯地に おいて着任式が行われました。



# やまなみ

師団長統率方針  
いかなる任務も 完遂しうる強靱な 第6師団の創造

3月30日、第42代第6師団長として、楠見晋一（くすみ しんいち）陸将が着任しました。

初登庁した新師団長楠見陸将は、山本副師団長、野村幕僚長、齊藤師団最先任上級曹長の出迎え及び儀仗隊（隊長 第20普通科連隊 第3中隊 加藤3尉）の儀仗を受け、駐屯地中央庭で行われた着任式に臨みました。

着任式において楠見師団長は、「いかなる任務も完遂しうる強靱な第6師団の創造」を統率方針とする。このため、新たな領域での戦い方に即した必要な練度を保持する強靱な部隊を育成するとともに、高い即応性を維持し、いかなる任務も完遂しうる強靱な師団とするため諸官たちの先頭に立つて隊務を遂行する所存である」と述べられました。

また、同日付をもって第46代副師団長兼ねて第45代神町駐屯地司令山本陸将補が着任しました。

第6師団は楠見師団長及び山本副師団長の下、力強い一歩を新たに踏み出しました。

第41代師団長 鬼頭陸将 が3月30日付で退官されました。

鬼頭師団長は、令和3年3月に着任。統率方針に「任務完遂、要望事項に「即応態勢の万全」教育訓練の向上」を掲げ、約2年間、第6師団の指揮を執られました。

在隊間は、地震、豪雨、土砂崩れ、林野火災、豚熱等の災害派遣を指揮するとともに派遣海賊対処行動支援（第19次要員）ジブチ共和国に派遣しました。

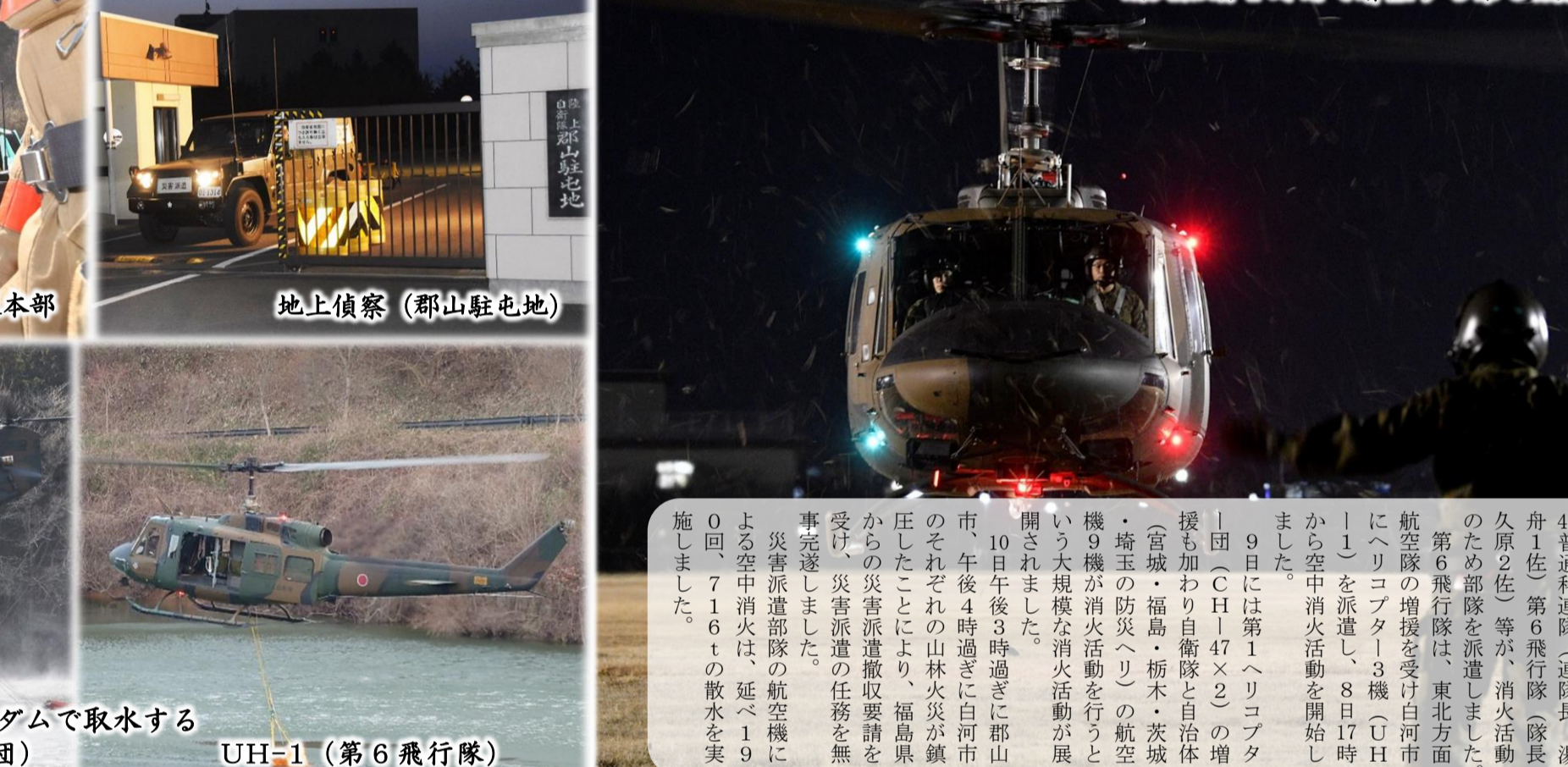
鬼頭陸将は、3月28日、下部隊長及び司令部勤務の隊員に見送られ神町駐屯地を後にしました。

また、第45代副師団長兼ねて第44代神町駐屯地司令 奈良岡陸将補が通信学校長に御栄転されました。

第46代第6師団副師団長兼ねて第45代神町駐屯地司令 陸将補 山本 雅史（西部方面總監部防衛部）

陸上自衛隊通信学校長 陸将補 奈良岡 信一（第45代第6師団副師団長兼ねて第44代神町駐屯地司令）

見送りに笑顔で答える鬼頭陸将



消火活動を終えて着陸する第6飛行隊のUH-1

第6師団（師団長 鬼頭陸将）は、3月8日福島県郡山市及び白河市で発生した山林火災において、福島県知事からの空中消火に係る災害派遣要請を受け、第44普通科連隊（連隊長 湯舟1佐）第6飛行隊（隊長 久原2佐）等が、消火活動のため部隊を派遣しました。

第6飛行隊は、東北方面航空隊の増援を受け白河市にヘリコプター3機（UH-1）を派遣し、8日17時から空中消火活動を開始しました。

9日には第1ヘリコプター団（CH-47×2）の増援も加わり自衛隊と自治体（宮城・福島・栃木・茨城・埼玉の防災ヘリ）の航空機9機が消火活動を行うという大規模な消火活動が展開されました。

10日午後3時過ぎに郡山市、午後4時過ぎに白河市のそれぞれの山林火災が鎮圧したことにより、福島県からの災害派遣撤収要請を受け、災害派遣の任務を無事完遂しました。

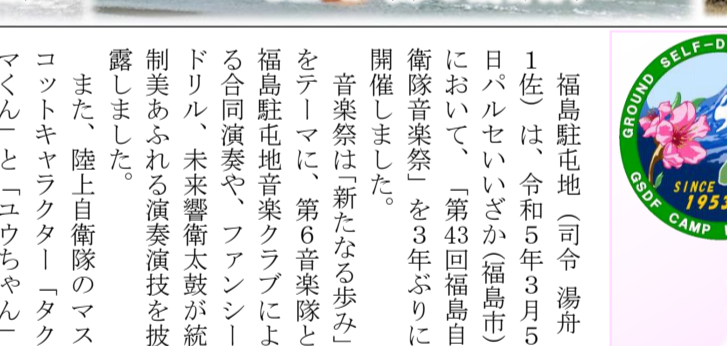
災害派遣部隊の航空機による空中消火は、延べ190回、716tの散水を実施しました。

令和5年3月  
山林火災災害派遣  
第6師団



現地対策本部

地上偵察（郡山駐屯地）



泉川ダムで取水する

UH-1（第6飛行隊）



### 第43回福島自衛隊音楽祭

福島駐屯地（司令 湯舟1佐）は、令和5年3月5日「バルセロナ」が「福島」において、「第43回福島自衛隊音楽祭」を3年ぶりに開催しました。

音楽祭は、「新たな歩み」をテーマに、「第6音楽隊と福島駐屯地音楽クラブ」による合同演奏や、ファンシードリル、未来響衛太鼓が統制美あふれる演奏演技を披露しました。

また、陸上自衛隊のマスコットキャラクター「タクマくん」と「ユウちゃん」が応援に駆け付け、会場を大いに盛り上げました。

演奏会は、来賓の方々をはじめ、2400名を超える多くの方々が登場し、盛大な拍手が会場いっぱい響き渡りました。



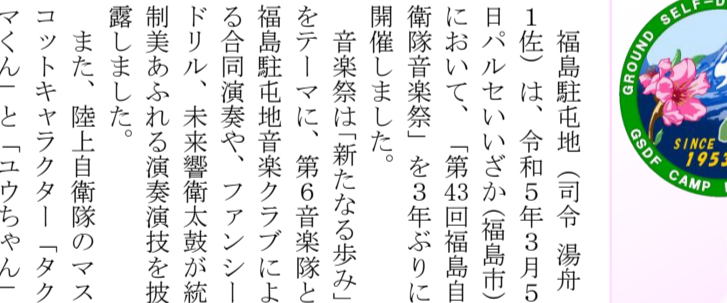
航空機体験搭乗  
大和駐屯地

大和駐屯地（司令 小畑2佐）は、令和5年3月19日大和駐屯地において、東北方面航空隊の協力を得て協力団体及び募集対象者の方々22名に対し、ヘリコプターの体験搭乗を実施しました。

駐屯地体育館において受付及び体調確認を済ませ、東北方面航空隊による安全教育を受けた後、駐屯地上空から日本三景のひとつである松島の上空まで約15分間のフライトを体験して頂きました。当日は天候にも恵まれ、絶好のフライト日和となりました。

参加者からは、「松島の景色を上空から見られるのは思いがけないでした」との感想があり、興奮した様子で空の旅を楽しんでいました。

整備員の誘導により搭乗 方面航空隊による安全教育



歌声で魅了する第6音楽隊の隊員 姉妹で奏でるフルート演奏

統制の美で観客を魅了するファンシードリル 轟音を響かせた未来響衛太鼓



令和4年度スキー競技会  
第二十普通科連隊

第20普通科連隊（連隊長 荒木1佐）は、2月22日天童高原スキー場（天童市）において「令和4年度連隊スキー競技会」を実施しました。

本競技会は、スキー機動に係る練度を向上させることと、部隊の士気高揚及び団結の強化を図ることを目的として「アキオ先行」「バイアスロン」「個人機動」の3つの種目で行われ、最後の種目「分隊断崖」においては、各中隊5名1組の3個分隊の断崖リレー方式で行われました。分隊は、各中隊長が分隊のアンカーとなり滑走し、勝利を追求しました。

競技会当日は天候に恵まれ、選手たちは日頃の練成で培った滑走技術を遺憾なく発揮し、最後まで懸命にゴールを目指しました。



第6師団創設61周年  
神町駐屯地創立67周年 記念行事

令和5年4月16日（日） 一般開放  
午前8時から午後3時  
陸上自衛隊神町駐屯地